

PD-L 1 (SP142)乳癌（免疫組織化学染色）				P000039	
				担当部署	
PD-L 1 (SP142)				病理	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		該当なし			
オーダーリング手順	1	サイボウズ→ファイル管理→54. 病理診断科→遺伝子解析依頼申請書→ ※専用依頼書が必要			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		1) 10%中性緩衝ホルマリンの固定時間が6時間未満72時間以上 2) 未染スライドで6週間以上放置されていたもの 3) コーティング加工がされていないスライドガラス			
検査受付時間		8:15~16:00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		手術、及び内視鏡、穿刺等の侵襲的検体採取では様々な準備が必要となるため、各々の担当医師、担当看護師等の指示に従う。			
検体採取の特別なタイミング		治療の前			
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	未染スライドガラス	Z10 オブジェクトケース	無	4	枚
2			無		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		オーダーがない。			
保管検体の保存期間		パラフィンブロック：半永久 * 保管検体から再検査をオーダーする場合は要連絡			

検査結果・報告						
検査室の所在地		病院棟 3 階 病理診断科				
測定時間		5～10 日				
生物学的基準範囲		該当なし				
臨床判断値		腫瘍細胞の細胞膜における染色性を評価し、その染色強度や染色範囲に関わらず、わず かでも染色されていれば陽性と判定する。IC0;< 1%, IC1;> 1%, IC2;> 5%, IC3;> 10%で評価を行う				
基準値					単位	該当なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
パニック値	高値	該当なし				
	低値	該当なし				
生理的変動要因		該当なし				
臨床的意義		本項目は、PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳 癌患者において、免疫チェックポイント阻害剤の一種である抗 PD-L1 抗体薬アテゾリズマ ブの適切な投与を行うための補助に用いられる検査です。				